

## 令和2年度 第1回内灘町学校給食共同調理場運営委員会 会議録

**会議日時** 令和2年11月9日(月)11:00～11:50 内灘中学校 会議室  
11:00～給食試食 11:15～開会

**会 場** 内灘中学校 会議室

**出席委員** 中村(壽)委員・谷内委員・茶谷委員・中西委員・岡田委員・櫻井委員  
山崎委員・金田委員・森下委員

**欠席委員** 岡野委員・政岡委員

### 説明のため出席した者

久下 教育長・堀川 学校教育課長兼学校給食共同調理場所長  
喜多 総括主査、刈本 内灘中学校栄養教諭

### 議 題

- 1 学校給食共同調理場運営状況
- 2 令和元年度学校給食費、施設管理費等の決算及び給食費の収納状況について
- 3 令和2年度学校給食費、施設管理費等の予算について
- 4 その他

### 会議の概要

11:00～給食試食

- (1) 開会 (11:15)
- (2) 内灘町学校給食共同調理場運営委員会設置の説明
- (3) 委員長選出・委員長職務代理者の指定  
互選により、委員長 中村 壽 氏選出、委員長職務代理者 山崎 隆史 氏 指定
- (4) 議題について事務局から説明
  - 1.学校給食共同調理場運営状況
  - 2.令和元年度学校給食費、施設管理費等の決算及び給食費の収納状況について
  - 3.令和2年度学校給食費、施設管理費等の予算について
  - 4.その他

## 【質疑応答】

委員 食物アレルギーに関して、現在の対象児童・生徒は何人いますか。  
事務局 令和2年度は、詳細献立の書類を配布している児童・生徒は36名  
内訳

- ・アナフィラキシーをもっていて、エピペンを学校へ持参している児童・生徒8名
- ・アナフィラキシー事態12名
- ・除去食で卵アレルギー対応16名
- ・除去食で乳アレルギー対応6名
- ・卵・乳アレルギー両方入るメニューの場合18名
- ・卵・乳の両方のアレルギー対応4名

委員 1年生とか低学年が多いと聞いてから何年かたちますが、現在はどうですか。  
事務局 低学年のお子さんのアレルギー児童が増えている傾向にあります。  
中学生になると減感作療法といって先生の指導のもと、少しずつ食べてみながら治療するといった方法で解除になって食べれるようになる生徒もいます。低学年は治療がすすんでおらず学校での除去食の対応の児童が少しずつ増えています。